



平成16年(行ウ)第43号 公金支出差止等請求住民訴訟事件

原告 齋田友雄外18名

被告 群馬県知事外1名

立証計画メモ

2007(平成19)年7月13日

前橋地方裁判所民事第2部合議係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 野 上 恭 道

ほか39名



原告らは、以下のとおり、立証計画(予定)を提示する。

第1 人 証

- 1 利水関係 4人(うち2人は水需要計画立案責任者等)
- 2 治水関係 1人
- 3 危険性関係 1人
- 4 環境関係 1人

第2 検 証

検証場所

①ダムサイト予定地及び二社平, ②吾妻峡, 特に鹿飛橋周辺, ③中和工場及び品木ダム, ④吾妻川及び利根川沿岸

立証の趣旨

①ダムサイト予定地の地質及び地滑りの危険性, ②良好な景観, 自然の洪水調節機能, ③堆砂及び水質悪化, ④堤防の不存在等

以上